

目利き研修対応

中小企業融資判断力 レベルアップ講座

■受講対象 融資・渉外担当者
■学習期間 3ヵ月
■テキスト 3冊

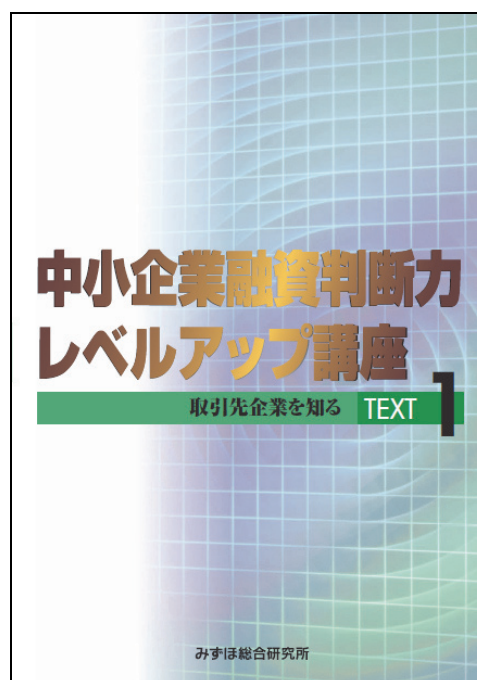
■添削課題 3回
■受講料 14,000円+税
■修了基準 全回提出のうえ平均点60点以上

★日本FP協会継続教育研修認定単位 AFP7.5、CFP15 単位(ライブ)

適切な融資判断と わかりやすい稟議書の作成

中小企業を判断する場合は、取引先の財務内容だけでなく、事業内容や経営者の分析が重要です。

この講座は、「ヒト」「モノ」「カネ」の観点から中小企業の実態を把握し、企業に対する「目利き力」を身につけ、融資判断を行うポイントを学びます。



お申し込み・ご照会先

本講座の受講申し込み・其他のご照会は、下記へお問い合わせください。

みずほ総合研究所 教育事業部 (金融法人教育グループ)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル TEL03-3591-7951 FAX03-3591-7981

<http://www.mizuho-ri.co.jp/> e-mail:tsushin.kyoiku@mizuho-ri.co.jp

講座内容

取引先企業を知る

テキスト1

- 第1章 融資業務における「融資申請書」の位置付け
 - 1. 金融機関にとって融資業務とは
 - 2. 融資の基本姿勢
 - 3. 融資申請書の役割
- 第2章 申請書起案の準備Ⅰ
 - 1. 事業内容の分析 - モノの分析 -
 - 2. 経営者、人材の分析 - ヒトの分析 -
 - 3. 財務内容の分析 - カネの分析 -
 - 4. 信用調査の進め方
- 第3章 申請書起案の準備Ⅱ
 - 1. 必ず確認しなければならない事項
 - 2. 事後でも確認しておきたい事項
 - 3. 取引方針と取引採算の検証
 - 4. 資金使途と返済原資の確認
 - 5. 融資金額の妥当性
 - 6. 担保・保証～保全条件について

資金使途別融資判断のポイント1

テキスト2

- 第1章 企業における資金の運用
 - 1. 営業運転資金
 - 2. 資金使途と返済原資との関係
 - 3. 資金使途の実務分類
- 第2章 資金使途別資金分類
 - 1. 資金使途分類の観点
 - 2. 設備資金
 - 3. その他の資金
- 第3章 営業運転資金の計算
 - 1. 収支方式
 - 2. 残高方式
 - 3. 在高方式
 - 4. 回転期間方式
- 第4章 経常運転資金
 - 1. 経常運転資金の性格
 - 2. 検討のポイント
 - 3. 経常運転資金の演習事例
- 第5章 増加運転資金
 - 1. 増加運転資金の性格
 - 2. 検討のポイント
 - 3. 増加運転資金の演習事例A
 - 4. 増加運転資金の演習事例B
 - 5. 増加運転資金の演習事例C
- 第6章 季節資金
 - 1. 季節資金の性格
 - 2. 検討のポイント
 - 3. 季節資金の演習事例
- 第7章 在庫資金
 - 1. 備蓄資金
 - 2. 一時的在庫資金

資金使途別融資判断のポイント2

テキスト3

- 第1章 決算資金・賞与資金・納税資金
 - 1. 決算資金の性格
 - 2. 賞与資金の性格
 - 3. 検討のポイント
 - 4. 決算資金の演習事例A
 - 5. 決算資金の演習事例B
- 第2章 減産資金
 - 1. 減産資金の性格
 - 2. 検討のポイント
 - 3. 減産資金の演習事例
- 第3章 つなぎ資金
- 第4章 企業の資金の調達源泉
 - 1. 自己資金
 - 2. 長期外部資金
 - 3. 短期外部資金
- 第5章 長期運転資金
 - 1. 長期運転資金の性格
 - 2. 投融資資金
 - 3. 長期資産取得資金
 - 4. 社債・長期借入金返済資金
 - 5. 債権焦付資金・滞貨資金
 - 6. 赤字資金
- 第6章 設備資金
 - 1. 設備資金の性格
 - 2. 検討のポイント
 - 3. 設備資金の演習事例A
 - 4. 設備資金の演習事例B
- 第7章 X食品(株)の申請事例
 - 1. X食品(株)の概要と財務諸表
 - 2. 財務諸表の整理と経常運転資金の分析
 - 3. 決算資金と季節資金の分析
 - 4. 長期資金計画表と設備資金の分析

※編集上の都合により、教課内容を一部変更する場合があります。

当パンフレットを当社に無断で複製、転載、改変、編集、頒布、販売などの利用をすることはご遠慮ください。また、当パンフレットの内容は予告なしに変更または廃止されることがございますので、詳細につきましては担当部署へ直接ご確認ください。